

の
探しもの



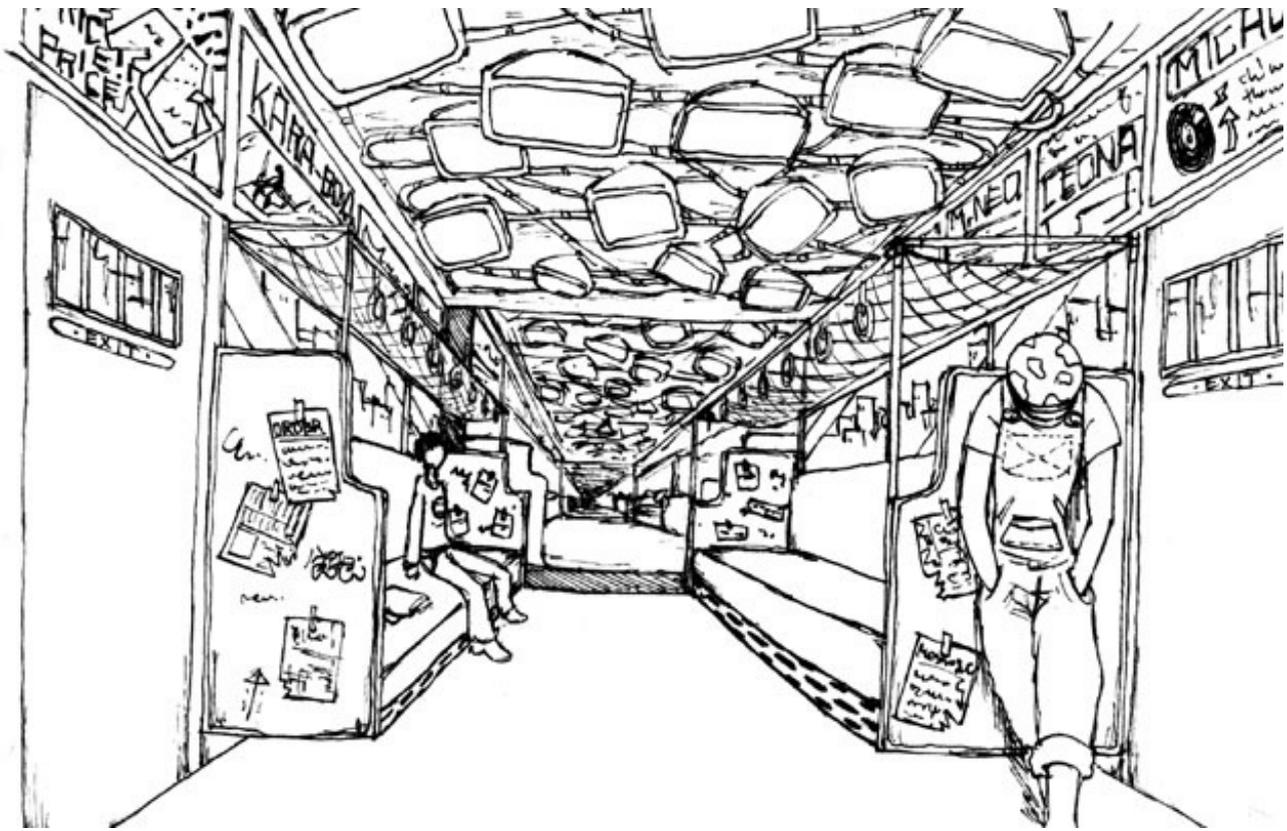
あるところに一人の青年がいました

彼の名前はヨッソ

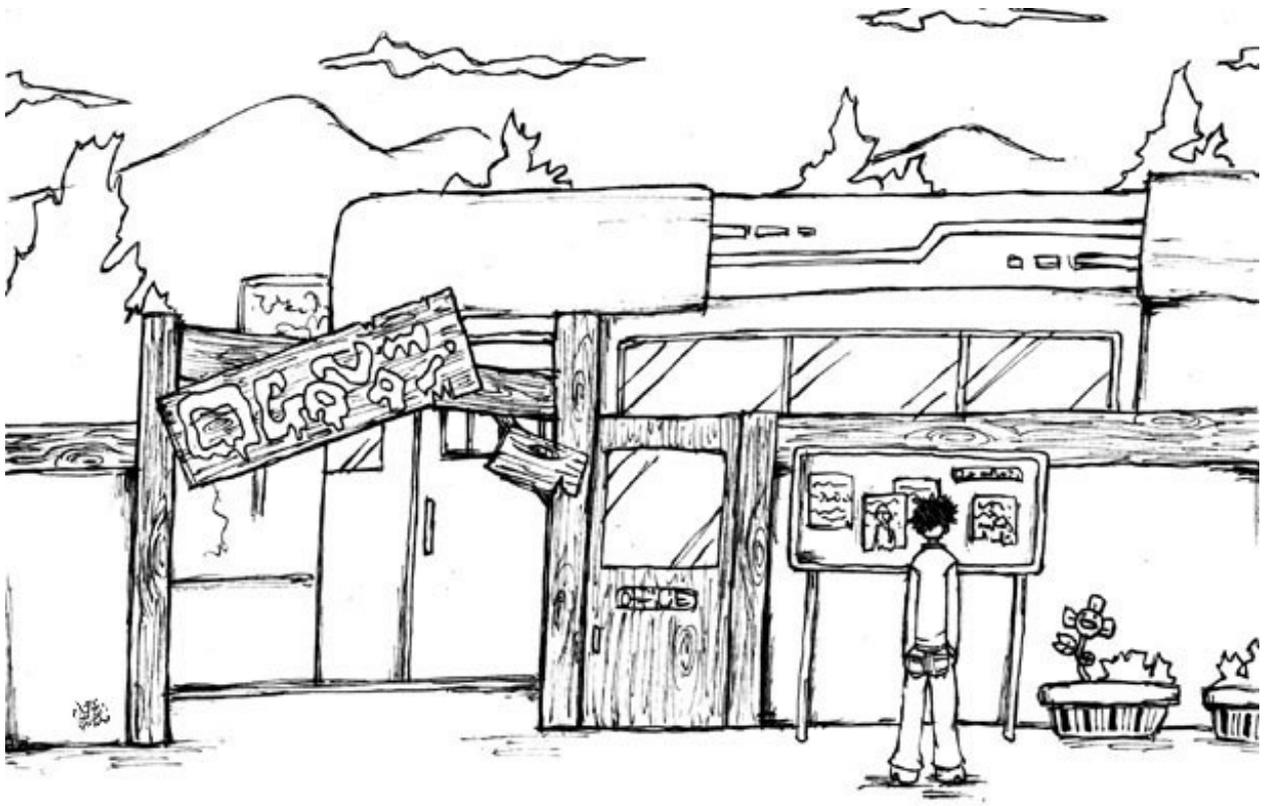
彼はなにか 大切なものをなくしてしまった

それが何だったかは わからないけれど

あそこへ行けば 見つかる気がする・・・



「ガタンゴトン・・・」



「プシュー」



「テク テク」



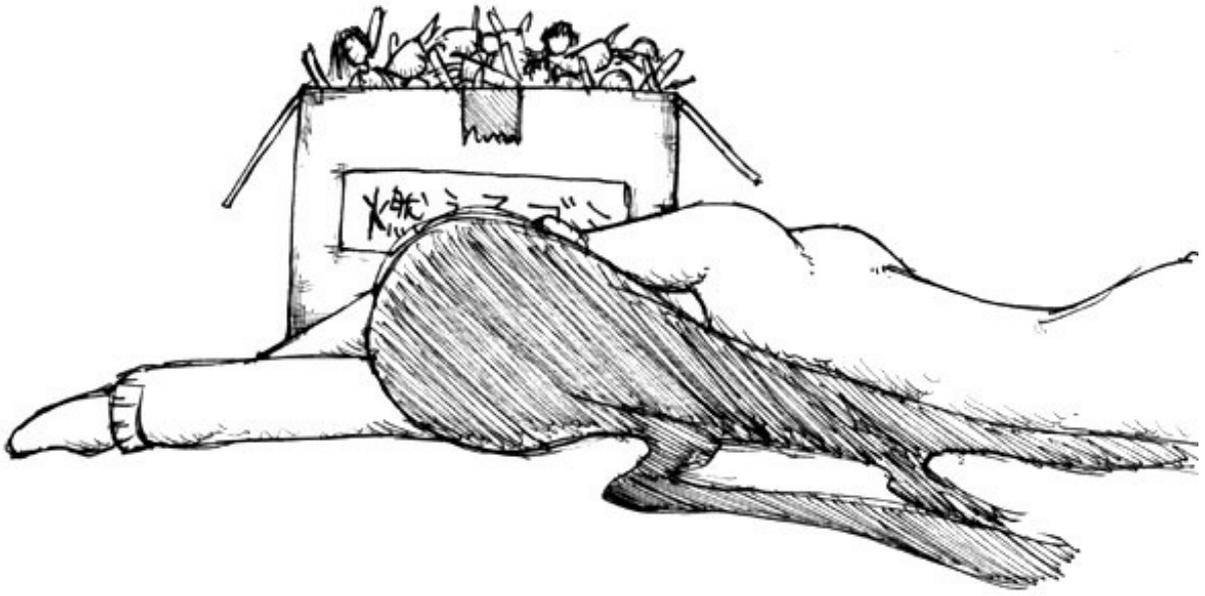
「おもちゃがいっぱい・・・」



「 60になっても おもちゃ好き 」



「 昔は人形が 好きで 好きで 好きで 好きで
大人になったらぜったいに ダンボールからあふれるくらい
の人形を 買ってやるわ と 思ったのに 」



「 手に入れてみれば つまらないものね 」



「 詰まる所、時間が無いというお話 」



「テク テク」



「 いらっしゃいませ・・・
鍵ならいろいろありますよ・・・いろいろと・・・ 」



だれにも言っちゃだめだよの鍵

¥1000

秘密の話をする時に相手にかける鍵。とっても外れやすい。



ニセ鍵

¥200

一見外れなさそうで 実は簡単に取り外しが可能。



未来への鍵

¥1200

これでステキな将来がGETできます。値段は高め。



事件の鍵

¥500

犯人はお前だ！



「 お客さん・・・ダメですよその鍵は・・・ 」



「 テク テク 」



「 あっ 」

「 10円玉を 」

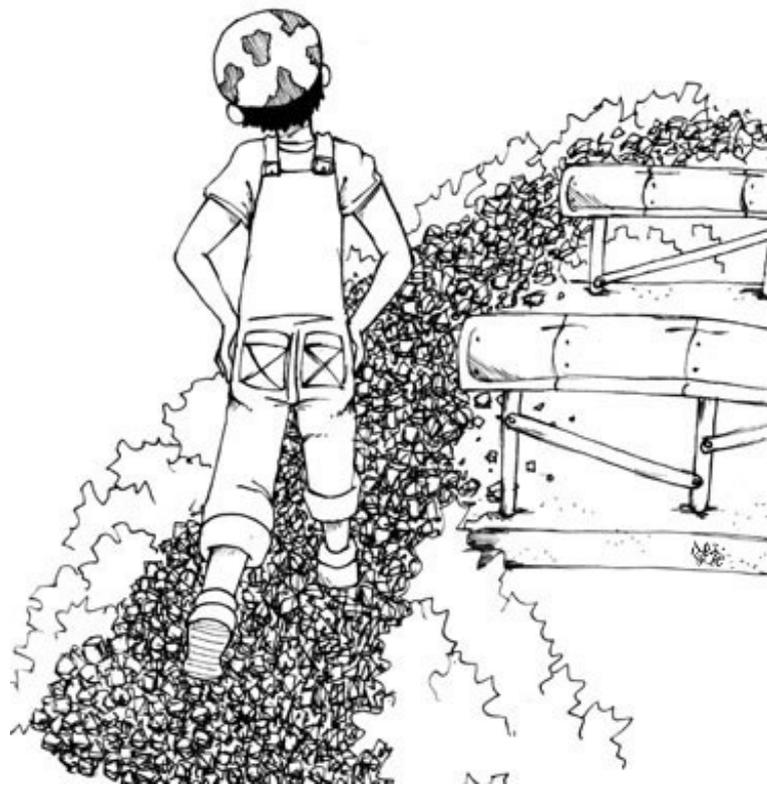
「 落としてしまった・・・ 」



「 すみませんが・・・あなたお金落としましたね？
あなたが落としたのは10円玉と100円玉のどちらですか？ 」



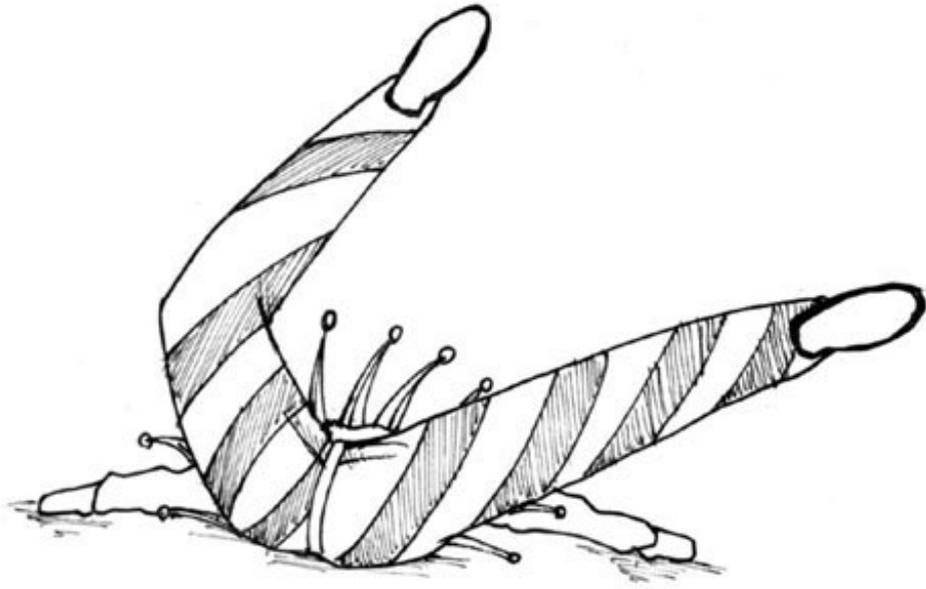
「はい、どうぞ。
気をつけてくださいね。
天使はいつでもあなたを見ているから。」



「 ザッ ザッ 」

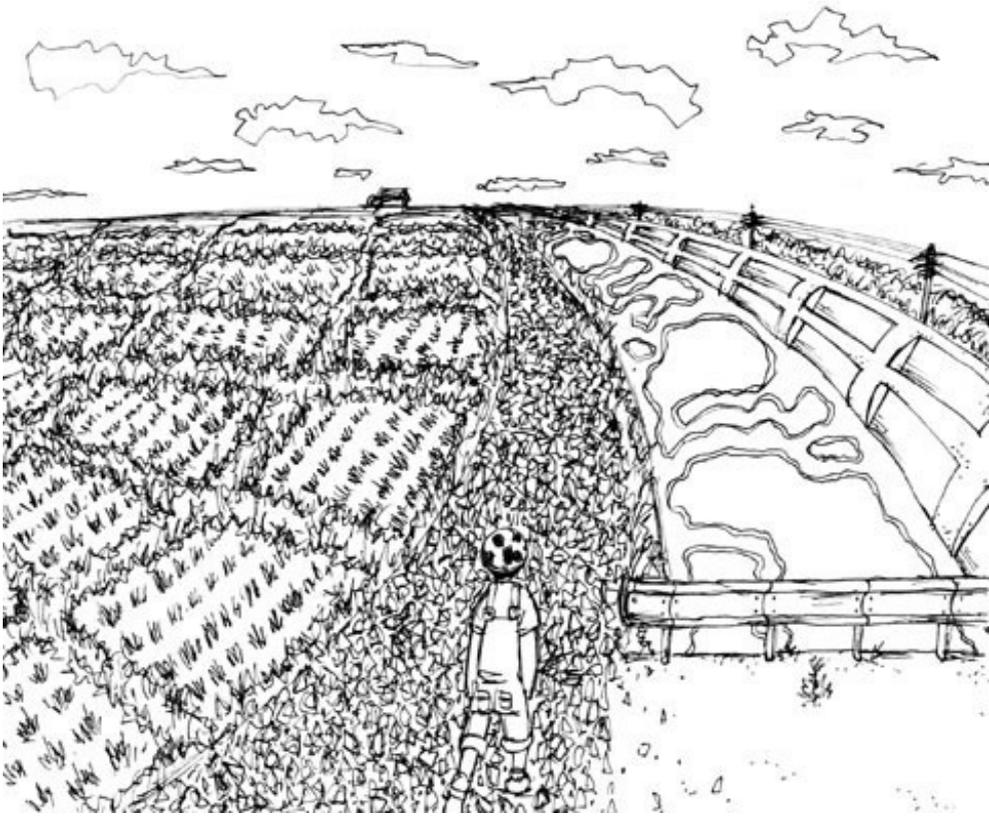


「なァ アンタ、恥ってのは一体どこまで捨てりゃいいもんなんだろうな？」



「 つまらねーことで恥ずかしがって どうにも動けなくなったりとか・・・してねえ? 」

「 まあ いいや・・・さがしものしてるんだろ?
早くあっちに進みなよ 」



「 ザッ ザッ 」

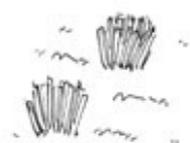


「 よく来たなヨッソ 久しぶりだ
お前 釣りは好きか? 」



「俺は嫌いだ！」

「気が合うな」



タンボ

田んぼ。今は稲刈り後。



アマエンボ

常に他のアマエンボと行動していないと寂しくて死んでしまう。

アメンボ科。



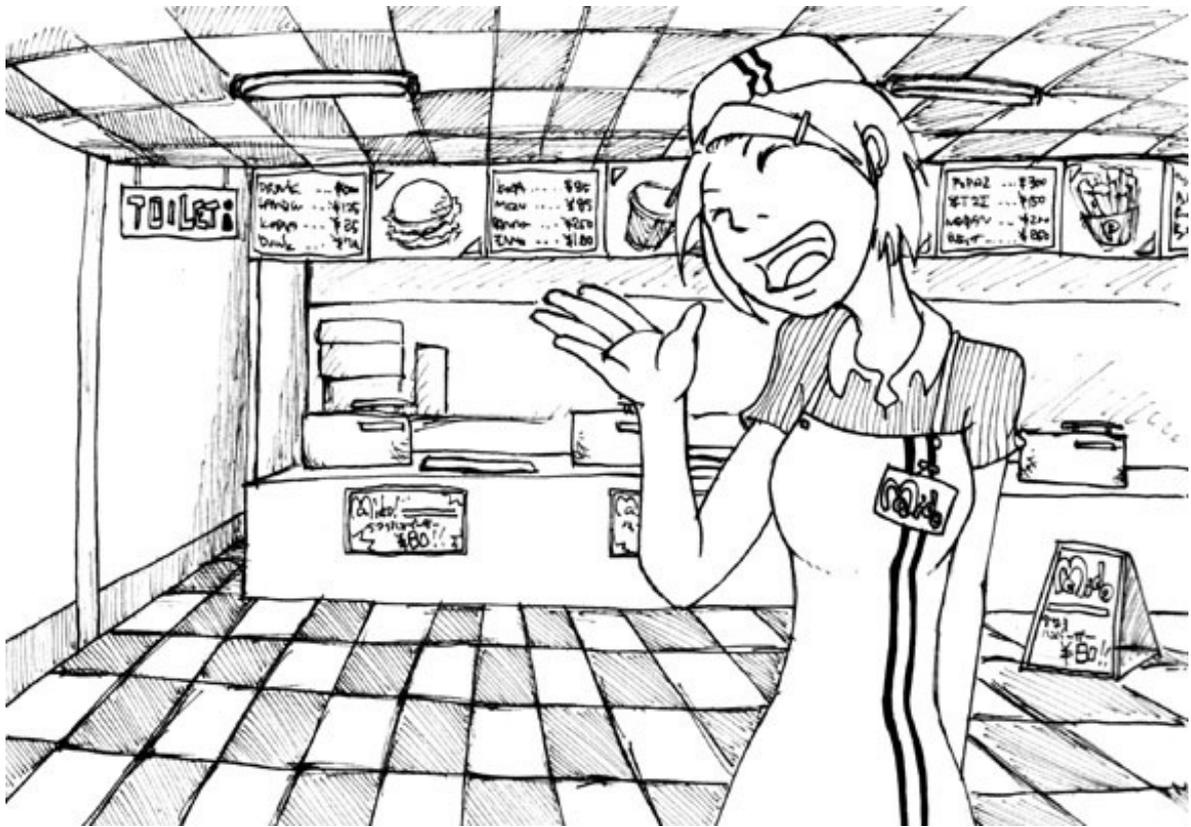
ダメンボ

3秒間しか水の上に浮いていられず、あとは沈んでしまう。駄目。

アメンボ科。



「テクテク・・・」



「まいど！マイド・クルドにようこそ！」



「ニコッ」



「 1万円はいりまーす 」



パンバーガー

¥80

こともあろうにパンをパンではさんでしまった珍品。



ストロベリーフェイク

¥200

果汁0%。着色料・香料入り。



カウチポテト

¥150

持ち帰り専用。TV、ゲーム、パソコン使用時におつまみ下さい。



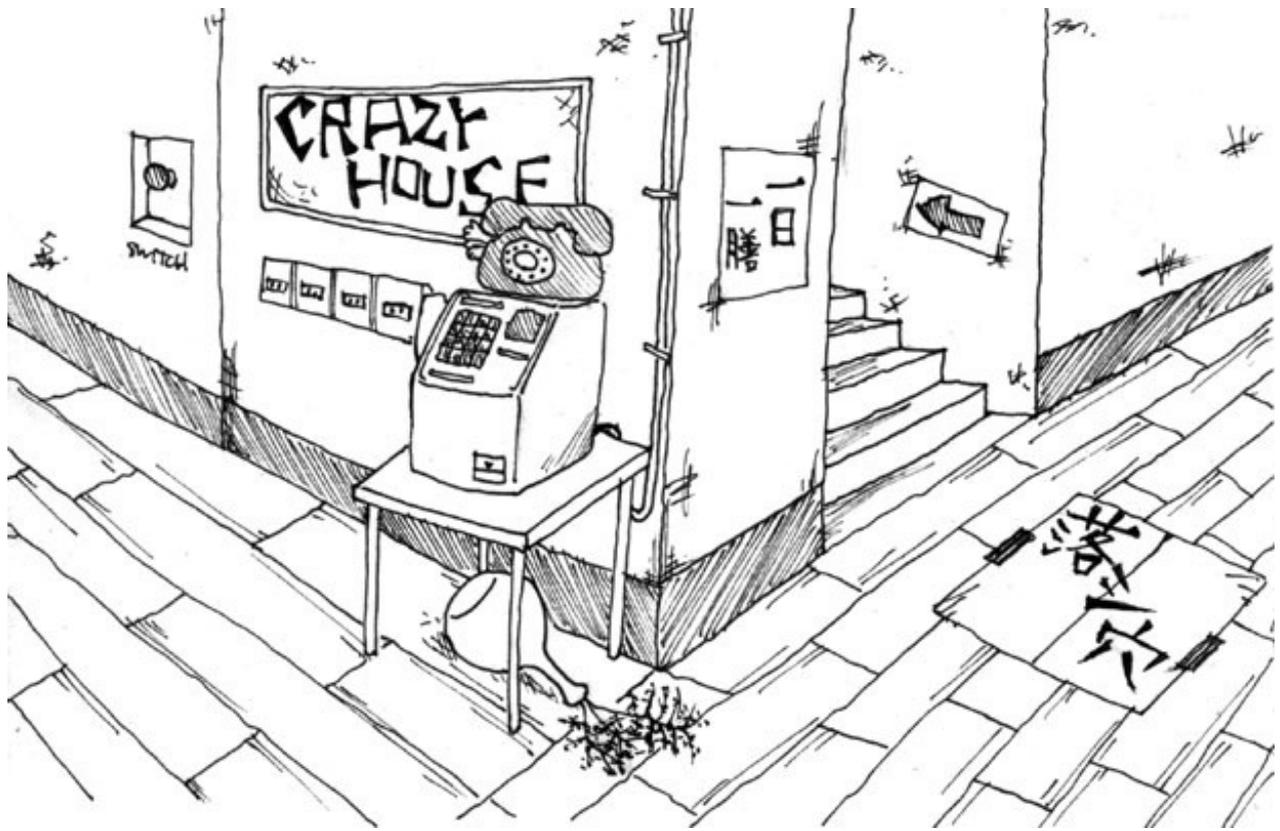
「テクテク」



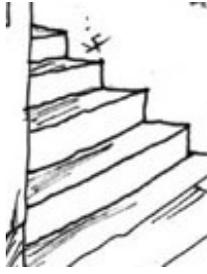
[. . . .]



「 ナハハハッ!! クレイジー・ハウスへようこそ!
ヨッソ君! 君のさがしているものが
見つかるかも しれないよ 」



「 」



「 それ5段しかないんだ。
・ ・ ウチ貧乏だからさ。 」



「 」



「 ああ～～～あああああ 」

GAME OVER
はじめにもどる

嘘で～～す。

・ ・ 怒った？

sorry
ごめんなさい。



「 ナハハハッ！びっくりしたか？
さて、この部屋であるものを見つけないと
ここから出られないぞ？ 」



ブリキング

¥16500

100万ブリキのパワー。



ダンキン

¥8700

となりのダンキンさん。



ピエロン

¥580

びよびよして遊んで。



モグファミリー

1ヶ ¥200

番号が早いほど偉い。



てうます

¥3500

ポッポー。

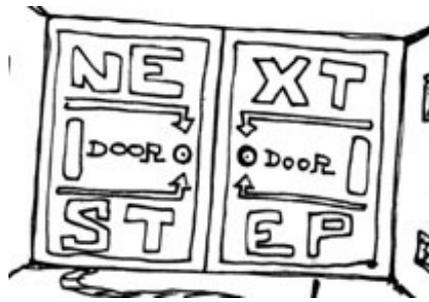


伝説の剣

おもちゃではありません。本物です。

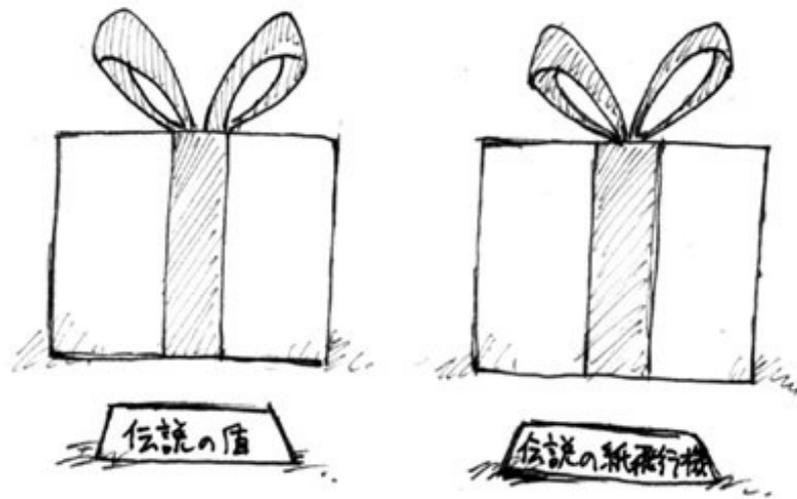
え、しょぼいって？

・ ・ そんなことはない！



「 伝説の剣をかざすと 剣からは聖なる光が溢れ出した・・・！
その光はみるみるうちに その扉に集まり
よりいっそうの輝きを放つと ゆっくりと扉が・・・

あ、ひとりごとだから早く先に進んでね ナハハ 」



「 ナハハッ！これが最後だよ ヨツソ君
2つのプレゼント箱のどちらかに
キミの探しているものが はいっている 」

「 なかみは 左の箱が”伝説の盾”で 右の箱が”伝説の紙飛行機”だ
なかみをすり替えたりはしないよ・・・ さあ 選んでくれ 」



「 "伝説の紙飛行機"をキミが探していた というわけじゃないだろう？
大切なのは "伝説の盾"と並べたときに キミがこちらを選んだということ
その"遊びゴコロ"がキミのさがしていたものだよ
無邪気な子供の頃のように そのひこうきを高く高くとばしてくれ 」



「 さあ 僕の役目もこれで終わりだよ
キミがまた 少し大人になりすぎてしまったら
また この街に来るといい
それじゃあ・・・ 」



「 バイバイ 」

